

金融資産管理で新会社

キャピタル・アセット・プランニング 台湾社とも提携

キャピタル・アセット・プランニング(大)は、資産家や企業経営者向けに総合金融資産管理を提供するマ

ルチクラリアント・フアミリーオフィス・コンサルティング事業を展開するため、完全子会社として「Wealth Engine」(東京都港区)を設立した。

これに合わせて、このほど台湾のフィンテック(金融とITの融合)企業である商智資

訊(SoftBI、台管理するのが役割。北市)と提携した。同提携に基づき、日本向けにカスタマイズしたファミリーオフィス事業向け資産管理プラットフォーム(基盤)をSoftBIと共同開発する。

新会社の資本金は3000万円。マルチクラリアント・ファミリーオフィスは富裕層などの依頼を受け、資産管理マネジャーや会計士などの専門家に委託して、資産を総合的に

このため投資助言・代理業や第二種金融商品取引業などの資格を取得する予定。

1946—47年生まれの団塊世代を中心に相続が本格化する中、個人保有資産の組み替えが注目されている。

一方で、若い世代の起業者が新規株式公開などで大きな富を得るケースも増え、「資産家に対する資産運用や税務に関する総合コンサルティングの需要が増している」(キャピタル・アセット・プランニング)という。